

# 全道フットサル選手権2008(一般の部)

## 開催要項

- 1、主催 財団法人北海道サッカー協会、北海道フットサル連盟
- 2、共催 NHK札幌放送局、北海道新聞社
- 3、主管 札幌地区サッカー協会、札幌フットサル連盟
- 4、後援 北海道教育委員会、財団法人北海道体育協会  
札幌市教育委員会、財団法人札幌市体育協会
- 5、期日 平成20年 2月23日(土)～24日(日)
- 6、会場 北海道立総合体育センター(きたえーる)  
札幌市豊平区豊5条11丁目1番地1号 TEL011-832-5731
- 7、参加資格
  - ① チーム 1) 本年度(財)日本サッカー協会のフットサル個人登録及び本大会フットサル登録を行った16歳以上(但し、高等学校在学中の選手はこの年齢制限を適用しない。)の選手により構成されたチームであること。ただし、チームの監督は、チームを掌握し、責任を負うことのできる20歳以上の者であること。  
2) 各地区協会において予選を実施し、当該地区サッカー協会長の出場承認を受けたチームであること。  
3) 本大会フットサル登録料(3,000円)を地区協会において納入完了していること。
  - ② 選手 1) 参加選手は同一年度において、予選から本大会に至るまで、移籍後に再び同一大会に出場することはできない。  
2) 他のチームと二重に登録されていないこと。  
3) 連続の試合に耐えうる健康体であること。
  - ③ 外国籍選手 1チームあたり4名まで登録でき、1試合2名まで出場できる。ただし、当該外国籍選手は、IFTC(国際フットサル移籍証明書)により移籍が完了し、出入国管理および難民認定法に定める在留資格を取得しているものとする。
- 8、参加チーム及びその数 参加チームは、次の各号により選出された20チームとする。
  - ① 地区協会より各1チームとする。
  - ② 本年度の北海道フットサルリーグ1stステージ上位2チームとする。
  - ③ 開催地区(札幌地区)は1チーム増とする。
  - ④ 予選参加チーム数が最も多い地区は、1チーム増とする。  
※なお、各地区協会は参加申込締切日の2週間前までに予選参加チーム数を確定させること。
  - ⑤ 前年度優勝地区協会(札幌地区)は、1チーム増とする。
  - ⑥ 不参加地区が生じた場合等により参加チーム数が20チームに満たないときは、(財)北海道サッカー協会、開催地区協会で補充する。
- 9、競技会規定 本年度(財)日本サッカー協会制定の「フットサル競技規則」による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。
  - ① 使用球は、フットサル用ボールとする。
  - ② 交代要員の数は、10名以内とする。
  - ③ ベンチに入ることのできる人数は、14名以内(交代要員10名以内、役員4名以内)とする。
  - ④ 競技者のシューズは、靴底の接地面が紺色もしくは白色のフットサル用シューズまたは体育館用シューズのみ使用可能とする。
  - ⑤ 試合時間は予選リーグが20分(前後半各10分、ハーフタイム2分)のランニングタイム、決勝トーナメントは20分(前後半各10分、ハーフタイム3分)のプレーイングタイムとする。

- ⑥ 決勝トーナメントにおいて勝敗が決定しない時は、10分(前後半各5分)のプレーイングタイムによる延長戦を行い、なお決定しない場合はPK方式により勝敗を決定する。
- ⑦ タイムアウトは、決勝を除いて適用しない。
- ⑧ 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
- ⑨ 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

## 10、競技方法

- ① 1グループ4チームとして、5グループで予選リーグを行う。
- ② 決勝トーナメントは、予選各グループの1位のチーム及び各グループ2位のチームのうちから上位3チーム(ワイルドカード)が出場する8チームのトーナメント方式で行う。
- ③ 3位決定戦は行わない。
- ④ リーグ戦の勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。
- ⑤ リーグ戦における棄権試合(不正が確認された場合も含む)は、0対5とする。
- ⑥ リーグ戦の順位は、勝点、得失点差、総得点、当該チーム対戦成績の順によって決定する。なお、すべて同じ時には、リーグ戦終了後、PK方式(1チーム5名による5本ずつのキックで行う。決しないときは一方のチームが他方より多く得点をあげるまで行う。)で決定する。
- ⑦ ワイルドカードの順位は、勝点、得失点差、総得点の順によって決定する。なお、すべて同じ時には、リーグ戦終了後、PK方式(1チーム5名による5本ずつのキックで行う。決しないときは一方のチームが他方より多く得点をあげるまで行う。)で決定する。

## 11、参加申込

- ① 参加申込書に記載し得る人員は、選手20名、役員4名とする。
- ② 参加申込は、所定の申込書(Excel)にて必要事項を記入し、期日までに所属地区協会を通じて申込先(A)、(B)宛にE-mailで送付すること。
- ③ 参加料21,000円(消費税込)は申込みと同時に申込先(B)へ納入すること。
- ④ 選手が高校生の場合は、親権者の承認印のある親権者同意書を(A)に送付すること。
- ⑤ 申込締切日 平成20年2月1日(金)17:00必着

- ⑥ 申込先 (A) 〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41  
北海道フットボールセンター内  
(財)北海道サッカー協会  
TEL 011-825-1100 FAX 011-825-1101

- ・参加申込書(E-mail)
- ・地区予選結果表(E-mail)
- ・プライバシーポリシー同意書(E-mail)
- ・親権者同意書(郵送)
- ・本大会フットサル登録票(郵送)

※地区協会は、地区予選参加チーム分の「フットサル登録票」及び「フットサル登録料」(1チーム3,000円)を送付すること。

- (B) 〒064-0931 札幌市中央区中島公園1-5  
札幌市中島体育センター内 札幌地区サッカー協会  
TEL011-531-7553 FAX011-531-7553  
E-mail:taikai-sfa@sfa-rc.net

- ・参加申込書(E-mail)
- ・地区予選結果表(E-mail)
- ・参加料 21,000円(消費税込)
- ・不帯同審判料 15,750円(消費税込)
- ・大会参加料および審判不帯同料振込口座

北洋銀行 東屯田支店 普通 3535541

札幌地区サッカー協会理事長 中山明彦(ナカヤマ アキヒコ)

- 12、帯同審判 ① 参加地区協会は、2級以上の公認フットサル審判員を1チームにつき1名帯同させること。  
② 帯同審判員は、2日目午前までその業務に当たるものとする。  
③ 審判員を帯同できないときには、不帯同審判料15,750円(消費税込)を主管協会に納入すること。
- 13、選手変更届及びメンバー提出用紙 ① 参加選手の変更は、所定の用紙(選手変更届用紙)に記入し、地区協会を通じて平成20年2月8日(金)17:00までに(財)北海道サッカー協会にE-mailで送信すること。なお、これ以降の変更は認めない。  
② メンバー提出用紙は、フットサル選手証と合わせて試合開始30分前までに試合会場大会本部へ提出する。
- 14、ユニフォーム ① (財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」を遵守し、正副2着携帯すること。ただし、チーム名については、今大会は極力ユニフォーム規程に沿った表示に努めること。  
② 参加申込書送付以降の変更は認めない。なお、背番号の変更も認めない。
- 15、組合せ 平成20年2月4日(月)に(財)北海道サッカー協会において抽選決定する。
- 16、監督会議 ① 日時 2月22日(金)午後6時30分から  
② 会場 北海道立総合体育センター 2階 中研修室
- 17、開会式 ① 日時 2月23日(土)午前9時30分から  
② 会場 北海道立総合体育センター メインアリーナ
- 18、表彰及び表彰式 ① 優勝、準優勝、第3位には(財)北海道サッカー協会並びに共催者から表彰状及びトロフィーを授与する。なお、優勝チームには(財)北海道サッカー協会杯を授与して次回までこれを保持する。  
② 表彰式並びに閉会式は、決勝戦終了後に試合会場で行う。
- 19、負傷及び事故の責任 ① 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。  
② 選手は、スポーツ傷害保険または、それに準じた保険に加入していること。
- 20、その他 ① 参加チームはフットサル選手証及び本大会登録票(写し)を必ず持参し、提示すること。なお、選手証が届いていない場合は、仮選手証及び個人登録料の払込受領書(またはその写し)を持参すること。持参がない選手は、試合の出場を認めないことがある。  
② 選手の資格に関して、その他、不都合な行為があった場合、そのチームの出場を停止する。  
③ 交代要員は、交代の直前を除き、ユニホームの色と異なるビブスを着用すること。

以上